

講義名	発音クリニック		
科目区分	グローバル展開		
担当教員	濱田 真由美		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 3時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	23079

主題と概要

発音は英語技能の中でも最も基礎的、かつ重要で、コミュニケーションのためには欠かすことができないスキルである。しかし一方で、発音は一般に習得が難しいと思われがちでなおざりにされやすい技能でもある。本コースでは(1)英語の発音の基礎的知識を学び、(2)できるだけシンプルに、また効果的に訓練を行い、(3)実際の会話で応用することを目的とする。

授業では“頭”での理解にとどまらず、実際に“身体”を使ってできるだけわかりやすく発音トレーニングが行われる。また、発音ソフトを利用し、録音した自分の発音とネイティブスピーカーの発音と比べることにより、個々の発音だけではなく英語のリズムやイントネーションの上達にも役立てる。

第2外国語の発音習得には定期的なトレーニングが不可欠であり、クラス外での練習(宿題)も毎回かなりの量が課せられるので、真剣に取り組みたい人の受講を望む。

到達目標

1. 発音記号を読めるようにする。
2. 英語と日本語の音声システムの違いを学ぶ。
3. 日本人にとって難しい音を正確に発音できるようにする。
4. 英語の正しいリズム、ストレス、イントネーションを練習する。

提出課題

毎回宿題が出るので、受講希望者は録音機器を用意しておくこと

評価の基準

- | | |
|-----------|-----|
| 1. 学期末テスト | 20% |
| 2. 課題提出 | 30% |
| 3. 到達度テスト | 20% |
| 4. 授業参加 | 30% |

履修にあたっての注意・助言他

1. 5回欠席すると自動的に落第となるので注意。
2. 出された課題をしっかりとこなすこと。
3. 授業に積極的に参加する姿勢を持つこと。授業中発話しない人はマイナス点の対象となる。
4. 録音課題が毎週出るので、録音機器を準備しておくこと。

教科書

.Clear Speech from the Start Student's Book.	Judy b. Gilbert	Cambridge University	2,967	978110768715

プリント資料及び参考文献

必要に応じて授業中に指示します。

授業計画

- 1 自己紹介,日本語と英語の違い?どうして日本語的な発音になるのか?
- 2 リスニング&発音テスト(1)
- 3 syllable(1) / 母音(1)
- 4 syllable(2) / 母音(2)
- 5 word stress / 母音(3)
- 6 発音記号の読み方 / 子音(1)
- 7 written Englishとspoken Englishの違い
- 8 連結する音/ 子音(2)
- 9 sentence stress / 子音(3)
- 10 音の脱落 / 子音(4)
- 11 英語のリズム
- 12 会話練習(1)
- 13 会話練習(2)
- 14 リスニング&発音テスト(2)
- 15 Review

予習・復習

毎回、録音課題が出ます。

備考

このコースでは個人指導をするので少人数設定にしており抽選となります。あらかじめ受講申し込みを行ってください。英語の発音を真剣に上達したい人には最適な授業となります。